

令和6年度上富良野町地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

農家戸数の減少や農業経営の規模拡大、複合経営が進む中で、農業従事者の高齢化、後継者不足などによる農業労働力の減少が進んでいる。このような状況の中で、持続的な農業の発展を図っていくためには、効率的で安定的な農業経営を目指し、地域農業を支える優れた担い手の育成・確保が必要とされる。

また、湿害による収量減少が当該地域で問題となっていることから、心土破碎等の湿害対策を実施することにより、収量、品質の安定・向上、作付面積の拡大を図る。また、町内の約1,401haの水田について、産地交付金を有効に活用しながら、作物の維持・拡大を図る。

そのほか、農業者の減少・高齢化が進む中、農地中間管理機構制度等を活用し、担い手への農地の集積と集約化を加速化し、農業の生産性向上を図る。

2 高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

上富良野町は富良野盆地という山に囲まれた地形による内陸性気候が特徴の地域である。この地域は年間を通しての気温差が大きいいため、その寒暖差を活かしたじゃがいもやメロン、スイートコーンなどの高収益作物が多く栽培されている。今後はこの気候条件を活かした作物選択の推進や、富良野地域としてのブランド力強化による付加価値の向上等に取り組み、地域全体として、より一層農業の推進に取り組んでゆく。

3 畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

現在、水田の基盤整備が行われており、事業終了後には農業者にとって耕作しやすい農地となる予定であることから、水稻の作付面積を維持していく。毎年、作付内容については聞き取りにて確認しており、今後の水稻作付動向によっては、主食用米以外についても適宜作付けに取り組むこととする。また、転作をしている作物の連作障害を回避するために、必要に応じてブロックローテーション体系の構築を目指す。なお、ブロックローテーション体系の導入にあたっては、作物の品質、収量、作業効率及びほ場の排水性の低下等の課題が与える農業者への影響を考慮しつつ対応していく。

4 作物ごとの取組方針等

(1) 主食用米

生産の目安を最大限に活用し、需要に応じた安定供給できる水田機能の維持と生産力の確保を図る。

(2) 備蓄米

今後の水稻作付動向を考慮し、適宜作付に取り組む。

(3) 非主食用米

ア 飼料用米：今後の水稻作付動向を考慮し、適宜作付に取り組む。

- イ 米粉用米：今後の水稲作付動向を考慮し、適宜作付に取り組む。
- ウ 新市場開拓用米：今後の水稲作付動向を考慮し、適宜作付に取り組む。
- エ WCS 用稲：今後の水稲作付動向を考慮し、適宜作付に取り組む。
- オ 加工用米：今後の水稲作付動向を考慮し、適宜作付に取り組む。

(4) 麦、大豆、飼料作物

麦、大豆については、多収で障害や病虫害に強く、高品質な品種を育成するとともに、適切な施肥、栽培管理、適期収穫を行い、単収及び品質の向上を図る。

飼料作物については、安定生産・安定供給を図ることとし、効率的な生産体系の確立を図る。

(5) そば、なたね

現状、作付計画はないが、今後は生産者の意向をふまえ、適宜取り組みを実施する。

(6) 地力増進作物

高収益作物の栽培や環境負荷の低減に資するために、えん麦、キカラシ等のほ場状態に対応した地力増進作物の作付けを推進する。

(7) 高収益作物

地域振興作物として位置づけ、産地交付金等を活用し、作付面積の拡大を図る。

また、高収益作物の作付けに対して、農業経営の維持及び農業所得の向上を図る農業者へ助成する。

(7) てん菜、馬鈴しょ

近年、湿害によるてん菜及び馬鈴しょの収量減少が当該地域で問題となっていることから、心土破碎の湿害対策を実施することにより、収量、品質の安定・向上、作付面積の拡大を図る。

(8) 小豆、菜豆、えん豆

多収で障害や病虫害に強く、高品質な品種を育成するとともに、適切な施肥、栽培管理、適期収穫を行い、単収及び品質の向上を図る。

5 作物ごとの作付予定面積等	～	8 産地交付金の活用方法の明細
-----------------------	---	------------------------

別紙のとおり

※ 農業再生協議会の構成員一覧（会員名簿）を添付してください。

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等		当年度の 作付予定面積等		令和8年度の 作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	723.3		723.3		723.3	
備蓄米						
飼料用米	6.8		6.8		6.8	
米粉用米						
新市場開拓用米	7.8		7.8		7.8	
WCS用稲						
加工用米						
麦	282.7		282.7		282.7	
大豆	166.1		166.1		166.1	
飼料作物	63.0		63.0		63.0	
・子実用とうもろこし						
そば						
なたね						
地力増進作物	7.4		7.4		7.4	
高収益作物	129.5		130.1		130.4	
・野菜	128.3		128.3		128.3	
・花き・花木	1.1		1.7		2.0	
・果樹	0.1		0.1		0.1	
・その他の高収益作物						
その他	48.8		48.8		48.8	
てん菜	5.3		5.3		5.3	
小豆	10.7		10.7		10.7	
菜豆						
その他	5.6		5.6		5.6	
苗床、基盤整備等	27.2		27.2		27.2	
畑地化	382.371		199.0		199.0	

※ 畑地化の面積については、前年度作付面積等は内数、当年度及び令和8年度作付予定面積等は外数で計上しており、記載方法が異なります。

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	使途名	目標	前年度（実績）	目標値
1	春小麦・大豆	透・排水性対策助成	作付面積 単収（春小麦） 単収（大豆）	（Ｒ５年度）281.4ha （Ｒ５年度）196kg/10a （Ｒ５年度）233kg/10a	（Ｒ８年度）319.7ha （Ｒ８年度）316kg/10a （Ｒ８年度）249kg/10a
2	秋小麦	透・排水性対策助成	作付面積 単収	（Ｒ５年度）163.1ha （Ｒ５年度）410kg/10a	（Ｒ８年度）231.4ha （Ｒ８年度）443kg/10a
3	馬鈴薯（生食用・加工用・種子用）	透・排水性対策助成	作付面積 単収	（Ｒ５年度）58.8ha （Ｒ５年度）3,712kg/10a	（Ｒ８年度）42.6ha （Ｒ８年度）4,330kg/10a
4	小豆・菜豆・えん豆	透・排水性対策助成	作付面積 単収	（Ｒ５年度）15.9ha （Ｒ５年度）202kg/10a	（Ｒ８年度）33.8ha （Ｒ８年度）220kg/10a
5	野菜	高収益作物助成	作付面積	（Ｒ５年度）69.7ha	（Ｒ８年度）179.2ha
6	花き、果樹、花木	高収益作物助成	作付面積 単収	（Ｒ５年度）1.7ha （Ｒ５年度）246kg/10a	（Ｒ８年度）8.8ha （Ｒ８年度）249kg/10a
7	飼料作物（ＷＣＳ用稲、飼料用米を除く）	飼料作物団地化助成	作付面積 取組面積 集積率	（Ｒ５年度）63ha （Ｒ５年度）46.4ha （Ｒ５年度）73.5%	（Ｒ８年度）213.3ha （Ｒ８年度）97.0ha （Ｒ８年度）44.4%
8	てん菜	透・排水性対策助成	作付面積 単収	（Ｒ５年度）5.3ha （Ｒ５年度）6,056kg/10a	（Ｒ８年度）8.0ha （Ｒ８年度）6,630kg/10a
9	新市場開拓用米	新市場開拓用米作付助成	作付面積 単収	（Ｒ５年度）7.8ha （Ｒ５年度）566kg/10a	（Ｒ８年度）3.6ha （Ｒ８年度）559kg/10a

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は３年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名:北海道

協議会名:上富良野町地域農業再生協議会

新様式(公表用)

整理 番号	使 途 ※1	作 期 等 ※2	単 価 (円/10a)	対 象 作 物 ※3	取 組 要 件 等 ※4
1	透・排水性対策助成	1	4,600	春小麦・大豆	心土破碎、たい肥施用等
2	透・排水性対策助成	1	2,600	秋小麦	心土破碎、たい肥施用等
3	透・排水性対策助成	1	33,200	馬鈴しょ(生食用・加工用・種子用)	心土破碎、たい肥施用等
4	透・排水性対策助成	1	33,200	小豆、菜豆、えん豆	心土破碎、たい肥施用等
5	高収益作物助成	1	29,200	野菜 (品目名は別紙のとおり)	作付面積に応じて支援
6	高収益作物助成	1	9,800	花き、果樹、種苗類、花木(品目名は別紙のとおり)	作付面積に応じて支援
7	飼料作物団地化助成	1	12,000	飼料作物(WCS用稲、飼料用米を除く。品目名は別紙のとおり)	団地化された作付面積に応じて支援
8	透・排水性対策助成	1	38,000	てん菜	心土破碎、たい肥施用等
9	新市場開拓用米作付助成	1	20,000	新市場開拓用米	土壌診断結果に基づく施肥、融雪剤散布等

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。

ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。
なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

別紙 1 対象作物目目

区	分	区	分	区	分	区	分
野菜	アイスプラント あさつき 明日葉 味美菜 アスハダガス (グリーン) アスハダガス (赤/ホワイト) アスハダガス (紫) アレグサ いちご いんげん うど うり エゴマ えだまめ 大葉 (青葉は観用に限る) オクラ カイラン かいわれだいこん かぶ かぼちゃ カリフラワー かんしょ 菊菜 きのこ キャベツ きゅうり ぎょうじやにんにく グラパラーフ クレソン くわい ケール ゴーヤ ごごみ ごぼう こまつな こもかかんらん こんにゃく ささげ	野菜	さつまいも さといも サニーレタス さやいんげん さやえんどう サラダ菜 サンチュ ししとう しそ しそ (香料) しゅんぎく しゅんさい しょうが 食用キク 食用ハーブ 食用ゆり (ゆりね) シロウリ しろ菜 スイートコーン ずいか ズッキーニ スティックセニョール スナッPEndウ せり セルリー ぜんまい ぞらめめ ソルトリーフ タアサイ だいこん たいな たまねぎ たらの芽 テコリ ちんげんさい タンダーボール (花コウ) とうがらし 冬瓜	野菜	トマト ながいも なず なた豆 薬花 なんばん にがうり にら にんじん にんにく にんにくの芽 ねぎ 野沢菜 はくさい ハセリ 花みょうが パブリカ はまぼうふう ピーマン 広島菜 ふき ブロッコリー ペピーリーフ ほうれんそう まぐわうり (カシロ) 菊もよう (アザランベス) みずな 水わさび みつば 実取りカラシ ミニかぼちゃ ミニトマト みふ菜 みょうが メロン モロヘイヤ ヤーコン 山ごぼう	野菜	大和芋 野菜苗 やまのいも 山わさび ゆりね 落花生 らっきょう ラディッシュ リーキ (ポタロ) ルッコラ ルバーブ レタス れんこん ロマネスコ わさび わさびだいこん わらび その他出産品が認められたもの

区	分	区	分	区	分	区	分
花き	アイリス アゲラタム アザミ アジサイ (切枝) アスクレピナス アストランチャ アスハダガス (観賞用) アトランディアマヨール アナベル (切枝) アネモネ アマランサス アリウム アリストロメリア アルカミラ アルブカ アロニア (切枝) イキシア イタリアンルスカス インパチエンス ウイキョウ ウインターグラジオラス うばゆり (ユリ科) ウメモドキ (切枝) エキノフシス エボタ エリンジウム エレムルス オオデマリ (切枝) オーニソグラム オダマキ オレガノ カーネーション ガーベラ カキツバタ カスミソウ かぼちゃ (観賞用) ガマ (ガマ科) カラー カンゾウ	花き	カンパニユラ きいちご (観賞用) (切枝) ギガジウム キク 菊アスター (キク科) 切葉類 キャラウェイ キャンディタフト 金鳳車 (キク科) きんぎょうそう クジャクソウ グラジオラス グラスペディア クリスマスローズ クレマチス クロリオサ けいとう 小菊 コスモス コティナス コデチャ コデマリ コウニー (ユリ科) サイネリア サクラ (切枝) 桜小町 サクラソウ サリクトラム サンダーニア ジョン (キク科) ジクラメン ジニア シモツケ シャクヤク 宿根デージー ショウブ シレネ 白妙菊 シンフォリカルポス (切枝) シンフォリカルポス (観賞用)	花き	スイートピー スイセン スカビオサ スキミア スズメウリ スズラン スターチス スタキス ステイバ ストック ストロベリーコーン ストロベリースティック スナッブ スノークロー (切枝) スビードリオン スモークグラス スモークツリー (切枝) スモグソウ セダム セロシオ ゼラニウム セロシオ セントレア センニチソウ ソリダコタラ ソリダスター ダイアンサス 大根草 ダスティミラー ダリア チドリソウ チューリップ チョコレートコスモス フルウメドキ (切枝) てまり草 テマリシモツケ デルフィニウム とうがらし (観賞用)	花き	トリカブト トリトマ トルコギキョウ トロロリス ナス (観賞用) ナデシコ ナナカマド (切枝) ナルコユリ ニゲラ ネマヘラソウ ネムリヒメ (アヤメ科) ネリネ ババカワツギ (切枝) ハス とうきび (観賞用) 花苗 ハナナス パニカム パプチシア ハボタン バラ バラ実もの (切枝) パンジー ビオラ ビブルナム ヒベリカム (切枝) ヒマワリ ヒメヒコダイ ヒメヒマワリ ヒヤクニチソウ ピンピネア フエンネル フサスグリ (切枝) ふじなでしこ フジバカマ フツチニ (ウリ科) ブブレウム フリージア ブルースター

区	分	区	分	区	分	区	分				
花き	ブルースプレー ブルビネラ フロックス ペコニア ベチュニア ベニバナ (カルタムス) ヘリクリサム ヘレニウム ペロニカ ポインセチア ホオズキ ポタン ホトギス マーガレット マトリカリア マンサク ミズヒキ ミナズキ (切枝) ムギ (観賞用) ムスカリ 紫式部 (切枝) メノフシス メロン (観賞用) モナルダ モルセラ ヤナギ (切枝) ヤマゴボウ 山ウドウ (ウドウ科) ユーカリ ユーストマ ユーバトリウム ユーホルビア ユキヤナギ (バラ科) ユリ 洋ラン類 ラークスパー ライラック (切枝) ラナンキュラス ラベンダー	花き	ラムズイヤー リアトリス リナリア リオン リシマキア リンゴ (観賞用) (切枝) リンドウ ルドベキア ルリタマアザミ レースフラワー ローズマリー ロマネスコ ウレモコウ 利休草 アスター アスチルベ その他観賞品が認められたもの	果樹	りんご⑧ ぶどう⑧ なし⑧ もも⑧ おうとう⑧ ずもも⑧ ブルーベリー⑦ ホーランツ (ふきずり) ⑦ グーズベリー (すくり) ⑦ ハスカップ (Haskap) (GAP) ⑦ ブルー⑧ アロニア⑦ ラズベリー⑦ きいちご⑦ 果樹苗 その他観賞品が認められたもの	花木 (観賞用樹木)	アジサイ アナベル アロニア イチイ かえで カリンズ	花木 (観賞用樹木)	きいちご (観賞用) 金室樹 コティナス サクラ サツキ サンゴミズキ シキンカラマツ 常緑樹 シンフォリカルポス スノーボール ツゲ系 ツツジ 苗木 ナナカマド バラ実もの ヒバ系 ヒベリカム ブルーベリー (観賞用) マンサク ミナズキ モミジ ユーカリ エニシダ オオデマリ カイツカイビキ ウメモドキ ライラック 落葉樹 その他観賞品が認められたもの	飼料作物	アカクローバ シロクローバ アルサイクローバ アルファルファ ガレガ オーチャードグラス チモシー トールフェスク メドウフェスク ペレニアルライグラス

果樹の数字については、新植からの対象年限